

伊藤大使の笠間市出張

7月4日、伊藤大使は笠間市を訪問し、山口伸樹笠間市長、籠島真理子ユニセフ・エチオピア副代表と会談し、スポーツや文化などを通じたエチオピアと笠間市の今後の協力関係について話し合いました。笠間市とエチオピアは、笠間焼きに魅せられ、その後笠間焼き職人となって笠間市に住むことになったエチオピア人の存在から始まり、エチオピア人陸上選手と日本人陸上選手との交流イベントや、既に17年間実施されているエチオピアの英雄アベベ・ビキラ元陸上選手を称えた「かさま陶芸の里ハーフマラソン」など、エチオピアと笠間市との間には長い交流の歴史があります。

また、伊藤大使と籠島副代表は、スケートボード・パークとしては日本で最大級の一つであるムラサキパークかさまを訪問し、パークスタッフの眞謝氏と、スポーツの力を通じたエチオピアと笠間市の友好関係強化への協力について、有意義な意見交換を行いました。



山口笠間市長と籠島ユニセフ・エチオピア副代表
と面談



山口笠間市長と籠島ユニセフ・エチオピア副代表と



ムラサキパークかさまのスタッフと